

2025年11月4日

今日は11月4日ということで、月の第1営業日が4日というのは結構珍しいですよ。1月は特殊なんで当たり前であり得るんですけど、1月以外で月の第1営業日が4日というのはなかなか無いと。こうなるとしたら11月だけなんですよね。で、その11月の中でも、11月3日が月曜日の時だけしかこれは起こり得ないということございまして、前回、この現象というか、11月4日が第1営業日になったのは2014年にさかのぼるんですよ。まあ11年振りということでございます。

5月もあり得るんじゃないか、と思うかもしれませんが、5月の場合、4日が祝日なんで、6日が第1営業日っていうのはあり得ますけどもですね、4日というのはなくてですね、そういう今日は珍しい日ということでございます。

珍しいといえば、先月、10月はなかなか動きとしては珍しかった。それは野球の方もそうだったんですけど、政治の方ですね、政局の方が非常に珍しい動きでした。

少数与党というところの性ですかね、自民党の総裁選挙から始まり、首班指名選挙に至るまでの動きというのは、非常に珍しい動きでしたね。

その中で、高市早苗さんが内閣総理大臣になられたということで、先週も会長のお話の中にも高市さんとちょっとしたご縁があるということで話されてましたけれども、私の方もですね、実は私は高市さんとはご近所でございます、毎日、高市さんの家の前を歩いて通って行くんですよ。

で、近年はやはり高市さんの場合は東京におられることが多いので、なかなかお会いすることはないんですけど、以前は私も高市さんの家の前を通る時にたまたま出てこられたりして、お会いすることっていうのがあったんですよ。

その時に、よくテレビで出てくるあの笑顔でですね、こんにちはっていう風におっしゃるんですよ。で、私もそう挨拶されると、悪い気はしないっていうんですかね、仮にこれ敵対した人だったとしても、ああいう感じであの笑顔でこんにちはって言われると、私もこう、つついこんにちはって笑顔で返してしまうという、そういうところがやっぱりあります。

考えてみれば、この笑顔で挨拶されるというのは、相手にとって心地よいところなんですよね。高市さんに、(当社の基本方針である)「相手の心地よさを創造しよう」を先に実践されてしまったと、思い返せばそうだったなと感じます。

で、私も実際やられて感じたので、やはり自分も笑顔で挨拶するっていうのを心がけないといけないなと思いました。

なかなかこれ、笑顔で挨拶するって簡単なようで実は難しい。
以前からやっている人は簡単かもしれませんが、以前からやってなかった人っていうのは、そこから笑顔で挨拶するっていうところに一歩踏み出すというのはなかなか難しいですね。

私もどっちかっていうと、笑顔で挨拶するっていうことについては実践できてなかった部分があるので、その一歩を踏み出すっていうのは、ある意味ですね、無意識に笑顔を作るというよりは、ある程度作り笑顔をしなないとなかなか出てこないかなと思います。

でも、やっぱり相手の心地よさって考えたら、それは実践しないといけないなというところがありますし、私も心がけていきたいなと思っております。

以上

代表取締役社長 角高哲治